

レジメンスケジュール

診療科	口腔外科
適応	軟部肉腫
レジメン	軟部肉腫GD療法

申請・改訂日	2021年9月
備考	

クール関連

使用した臨床データ
がん化学療法レジメンハンドブック(子宮肉腫より引用)

全クール																					
投与順	抗がん剤	薬品名	投与量	投与方法	時間・速度	備考	day1	...	day8	day21		
①		デキサメタゾン注	6.6mg	メイン	15分		○		○										終了		
①		グラニセトロン注	3mg								○										
①		生理食塩液	50mL								○										
②	○	ゲムシタピン	900mg/m2	メイン	30分		○		○												
		生理食塩液	100mL																		
③	○	ドセタキセル	70mg/m2	メイン	60分				○												
		5%ブドウ糖液	250mL																		
④		生理食塩液	50mL	メイン	全開		○		○												

減量方法	ドセタキセル	ゲムシタピン
初回投与量	100%Dose	100%Dose
1段階減量	75%Dose	75%Dose
2段階減量	50%Dose	50%Dose

投与開始基準

GD療法(子宮肉腫より引用)	
項目	程度
PS	2以下
好中球数	day1は1500/mm ³ 以上、day8は1000/mm ³ 以上
血小板数	100000/mm ³ 以上
血清クレアチニン値	1.5mg/dL以下
肝機能値	AST/ALT 2.5×ULN未満、T-Bil 1.5×ULN未満
末梢神経障害	G1以下

減量・中止基準

GD療法(子宮肉腫より引用)			
副作用	程度	ドセタキセル	ゲムシタビン
好中球減少	day8で500～1000/mm ³ の場合	1段階減量	
	day8で500/mm ³ 未満の場合	day8を投与せず、1段階減量	
FN	発現時	投与せず次回減量を検討	
血小板減少	day8で50000～100000/mm ³ の場合	1段階減量	
	day8で50000/mm ³ 未満の場合	day8を投与せず、1段階減量	
肝機能障害	AST/ALT 5×ULN超	ベースラインまたはG1以下になるまで休薬し、次回1段階減量	
末梢神経障害	G2以上	最大2週間休薬し、次回1段階減量	-
その他の非血液毒性	G2以上	ベースラインまたはG1以下になるまで最大2週間休薬し、次回1段階減量する。2週間以上経過しても回復しない場合、投与を中止する。	